

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただき準備が出来ています。
特別養護老人ホーム楽陽荘 平成29年2月号 NO. 282

《 お正月 》

今年のお正月は平年よりとても暖かく過ごしやすいお正月でした。「今年も元気に年を越せてよかったなあ」とお話ししながらおせちをおいしくいただきました。

フロアでは、福笑いや羽根つきなど声を出しながら、がやがやと楽しみました。また、お孫さんやひ孫さんなどたくさんのご家族の方が面会に来て下さり、とてもにぎやかなお正月を過ごすことができました。



《 観音寺中央高校介護体験 》

12/12、19、1/16、観音寺中央高校の生徒さん6名が介護体験に来られました。

最初は緊張感が体中から伝わってきましたが、1時間という短い時間の中でも、食事介助やベッド周りの掃除等手際よくしてくれました。生徒さんとお話されていた普段あまり会話をされない利用者の方も皆さん本当に嬉しそうな顔で笑っていました。

介護のあり方を知り、今後の学習にも役立っていただければと思います。

《 百歳敬老顕彰 》



大正6年1月4日生まれの高橋テルエ様が、100歳のお誕生日を迎えられ、ご家族をお招きし楽陽荘で顕彰式と祝賀会を行いました。

市長様が来園され、あたたかいお祝いの言葉と顕彰状と金一封をいただきました。この日に合わせて稽古した楽陽荘の「黒田節」などを大正琴と太鼓に合わせて大きな声で唄った歌は皆様に喜ばれました。祝賀会ではご家族と一緒にお祝い膳を囲み「嬉しいなあ」「美味しいわ」と久しぶりの親子一緒にの食事で完食されていました。

この広報の7月号でご紹介した仲良しコンビの近藤フジエ様と一緒に100歳（一世紀）の世界で毎日を楽しくお健やかに過ごしていただけるよう努めたいと思っています。



《 おいしいおやつを作ったよ 》

楽陽荘では月に2回、お年寄りと一緒におやつを手作りして楽しんでいます。

この日はクレープ作りをしました。お年寄りにはあまり馴染みのないおやつですが、みんなで賑やかにホットプレートを囲み焼きたての生地 皆さんそれぞれ思い思いのトッピングをして召し上がりました。「これも入れたいわあ」「もう1つ欲しいわ」なども飛び交いとても好評でした。これからもお年寄りに喜んでいただけるようなおやつ作りをしていきたいと思っています。

《 編集後記 》

この冬もノロウイルスやインフルエンザの流行がテレビ、新聞等で報道されています。園内でも手洗い、うがい、換気などの感染対策を行っていますが園外から持ち込まれないよう面会の際にはご協力をお願い致します。まだまだ寒い日が続きますがお年寄りが元気に過ごせるように私たち職員も健康管理に気をつけたいと思います。皆様もどうぞご自愛ください。

広報担当：石村な・横山里・荻田